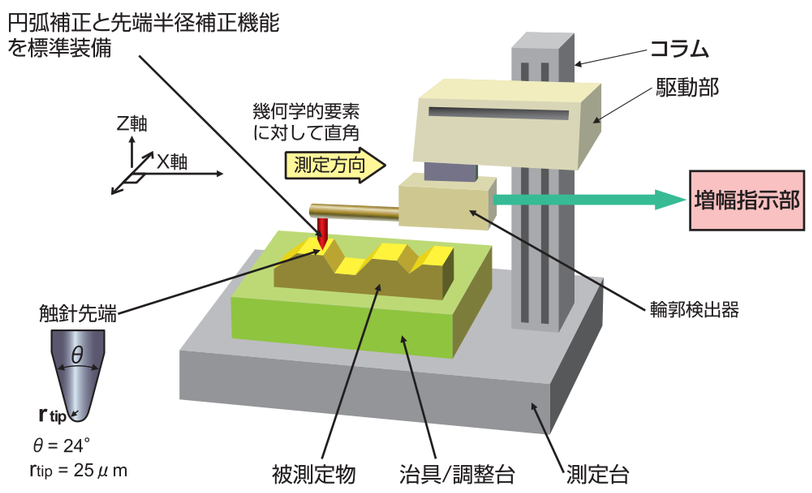
名称	**輪郭測定機** **（2026年度 公益財団法人JKA 補助）**
型式	 **株式会社東京精密** **SURFCOM NEX 040** **SD2-13-T**
基本構造	輪郭形状とは、形をもった物の全体的な姿・形をその稜線に沿って倣った形状（断面輪郭）のことを言います。輸郭測定機は、触針でワークの表面をトレースし形状を拡大表示して寸法測定評価を行う測定機です。  **特 徴** ・タクトタイムを短縮する高速駆動（X軸：100mm/s、C軸：50mm/s） ・超低振動駆動による信頼性の高い測定結果（リニアモータ駆動） ・ワイドな精度保証範囲（20℃±5℃） ・オートバランス（測定力自動調整）機構を内蔵した高精度検出器
用途	三次元座標測定機や投影機などでは測定が難しい、隅角Ｒ形状、面取り形状、逃げ形状などの細部の形状の測定に適しています。 例）ボールねじ、ベアリングのレース面、ボルトナットねじ、リードフレーム、 コイルスプリング、ハブフランジ、各種板状部品の端面形状

仕様

測定範囲	X 軸（駆動部）	100mm
	C 軸（コラム）	450mm
X軸駆動速度	移動時	0.03mm/s～100mm/s
	測定時	0.03mm/s～30mm/s
C軸駆動速度	CNC 時	Max50mm/s
	J/S 操作時	Max35mm/s
定盤サイズ	700mm×450mm	
高精度輪郭専用検出器	Z 軸測定レンジ	60mm（±30mm）
	指示精度	（0.8+|2H|/100）μm（H：測定高さ mm） H=10mmの場合、1μm